

作成日 2022 年 12 月 12 日
(最終更新日 2022 年 12 月 12 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2023-1-803

課題名 : Glucocorticoid の Barrett 食道癌発生予防および治療への応用

1. 研究の対象

2007 年 1 月～2022 年 9 月に当院で Barrett (バレット) 食道癌もしくは非 Barrett 食道癌に対する食道切除手術を受けられた方

2. 研究期間

2023 年 12 月 (研究実施許可日) ～2026 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2024 年 1 月 1 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

- ①バレット食道癌におけるグルココルチコイドレセプター (GR) の発見が腫瘍の浸潤増殖や予後に与える影響を明らかにすること
- ②ステロイド (Glucocorticoids ; GCs) 投与がバレット食道癌に与える影響を明らかとし、発症予防や治療に対する有効性を検討すること

5. 研究方法

手術検体を用いて免疫染色によるグルココルチコイドレセプターの発現を検討します。また、バレット食道癌の細胞株を使用して詳細なメカニズムの解析をおこないます。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

試料 : 手術で摘出した組織 等

情報 : 病歴、採血データ、身体情報 (身長や体重)、治療歴、カルテ番号 等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反 (企業等との利害関係) について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、日本学術振興会の科研費補助金を使用して実施します。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、東北大学利益相反マネジメント委員会の承認を得たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係についての公正性を保ちます。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学医学系研究科消化器外科学分野 医局 小澤洋平
住所：〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1
連絡先：022-717-7214

当院の研究責任者：亀井 尚

研究代表者：東北大学医学系研究科消化器外科学分野 亀井 尚

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1) 以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合